

株主通信

第50期 報告書

2010.10.1－2011.9.30

株式会社 シイエム・シイ

本 社 〒460-0021 名古屋市中区平和一丁目1番19号
TEL (052)322-3351 FAX (052)322-9548

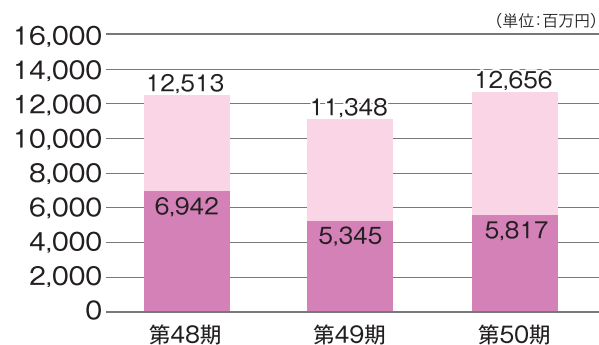
株式会社 シイエム・シイ

真のマーケティング・カンパニーとして社会に感動を提供する

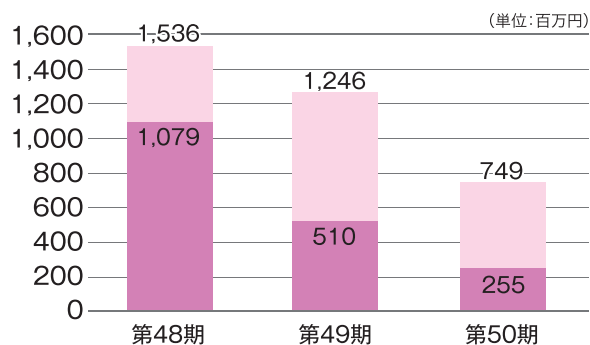


財務ハイライト(連結)

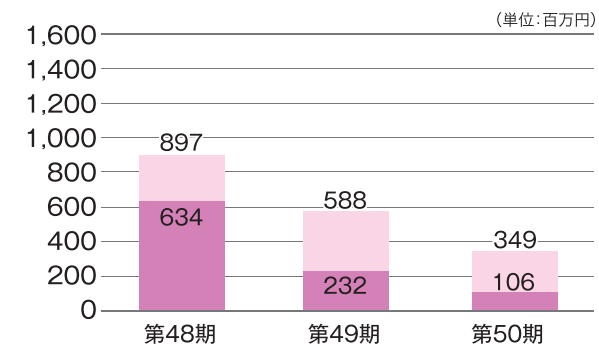
■ 売上高



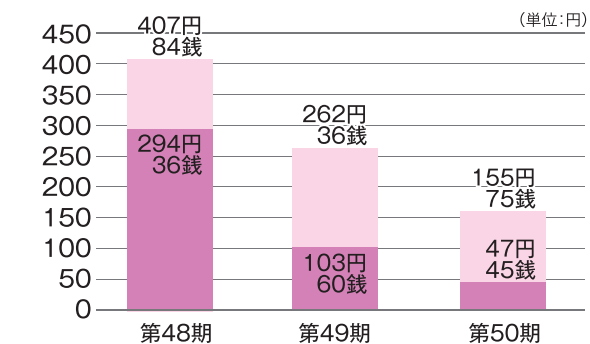
■ 経常利益



■ 当期純利益



■ 1株当たり当期純利益



詳細な財務内容につきましては、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.cmc.co.jp/>

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、東日本大震災の被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。わたくしは、このたび前任の龍山真澄の後を受けて、代表取締役社長に就任いたしました。創業以来、培ってまいりました「時代の流れに逆らわず、変革に挑戦する」価値観を忘れることなく、社業の発展のために精励してまいります。なにとぞ前社長同様のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。さて、当社は2011年9月30日をもって、第50期の事業年度を終了いたしましたので、ご報告申し上げます。



代表取締役社長 佐々 幸恭

2011年9月期は増収・減益の決算

当連結会計年度におけるわが国経済は、前半は緩やかな回復基調にありながらも、不安定な中東情勢に伴う原油価格の高騰や円高の継続による景気悪化の懸念から先行き不透明な状況で推移いたしました。後半は東日本大震災の影響により非常に厳しい状況に陥りました。現在は、サプライチェーンの立て直しや各種の政策効果などを背景に、景気を持ち直し傾向が続くことが期待されているものの、電力供給の制約や原子力災害の影響に加え、欧州の債務問題などによる為替レート・株価の変動や海外景気の悪化など、景気が下振れするリスクが存在しております。

このような経済環境のもと、当社グループは、本年1月より丸星株式会社を子会社化し、新たに連結対象となった2社が売上高に大きく寄与いたしました。しかしながら、シイエム・シイ単体では東日本大震災の影響などにより減収になったほか、連結子会社においても減収となり、さらに子会社化に伴う販管費の増加、のれん償却費の発生などがあったことから、利益面では大幅な減少となりました。

具体的な数値としましては、当期の売上高は、12,656百万円(前年同期比1,307百万円増、同11.5%増)、営業利益は、684百万円(前年同期比506百万円減、同42.5%減)、経常利益は749百万円(前年同期比496百万円減、同39.8%減)、当期純利益は349百万円(前年同期比239百万円減、同40.6%減)となりました。

業績の状況

マーケティング事業

売上高 **11,174**百万円 営業利益 **766**百万円

インターナル・マーケティングは、東南アジアにおける新車販売教育案件や商品教育案件の増加、お取引先の社内業務合理化を目的としたシステム開発案件の増加、さらには当期より当社グループに加わった丸星株式会社分の増加があり、売上高は1,718百万円(前年同期比470百万円増、同37.7%増)となりました。

エクスターナル・マーケティングは、震災の影響による販売促進関連案件の減少が大きく、売上高は811百万円(前年同期比49百万円減、同5.7%減)となりました。

カスタマーサポート・マーケティングは、丸星株式会社の寄与が大きく、売上高は7,062百万円(前年同期比1,096百万円増、同18.4%増)となりました。

トータルプリンティングは、震災の影響による自動車向け使用説明書印刷の一時的な減少があったものの、売上高は1,385百万円(前年同期比7百万円増、同0.5%増)とほぼ横ばいを維持いたしました。

その他は、お取引先のマーケティング活動推進のために経営しておりますコンビニエンスストア店舗売上を中心に売上高は196百万円(前年同期比4百万円減、同2.3%減)となりました。

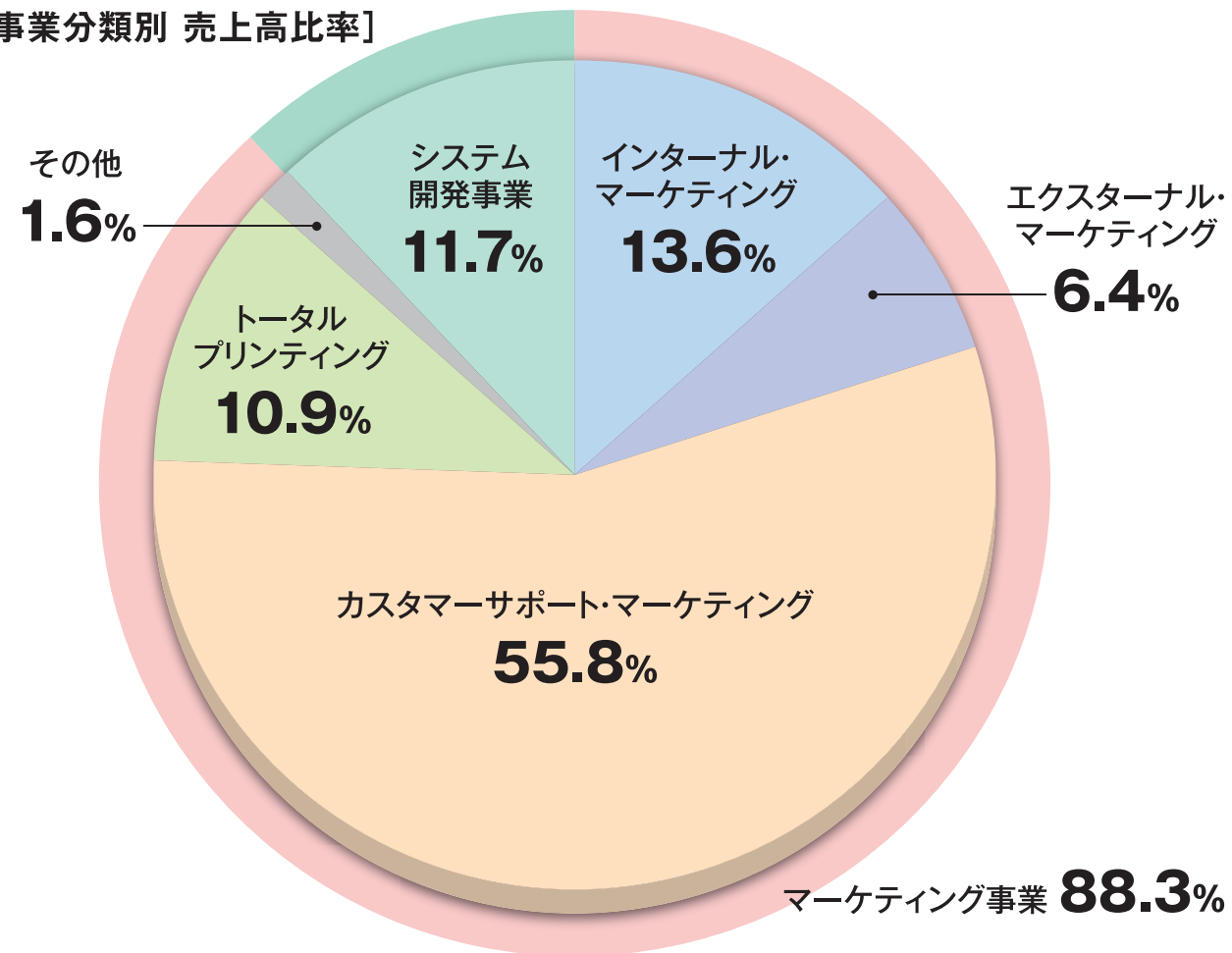
これらの結果、マーケティング事業の売上高は11,174百万円(前年同期比1,520百万円増、同15.8%増)、営業利益は766百万円(前年同期比342百万円減、同30.9%減)となりました。

システム開発事業

売上高 **1,481**百万円 営業利益 **40**百万円

システム開発事業は、人材派遣部門の事業譲渡による減少、並びに主要クライアント向けのソフトウェア受託開発が減少し、売上高は1,481百万円(前年同期比213百万円減、同12.6%減)となりました。営業利益は40百万円(前年同期比31百万円減、同43.5%減)となりました。

[事業分類別 売上高比率]



連結業績	売上高	12,656	経常利益	749
(単位:百万円)	営業利益	684	当期純利益	349

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

マーケティング事業

株式会社シイエム・シイ、丸星株式会社、Maruboshi Europe B.V.

インターナル・マーケティング

お取引先のマーケティング活動を促進するために、お取引先の従業員等に対して実施する業務標準化や、商品教育・販売教育・技術教育などの企画・運営

カスタマーサポート・マーケティング

お取引先の製品やサービスを購入した顧客向けの使用説明書や製品の修理などを行うスタッフ向けの修理書等の企画・編集・制作

エクスターナル・マーケティング

お取引先の製品を消費者へ訴求する販売促進や広告宣伝、広報などの企画・運営

トータルプリンティング

使用説明書や修理書等の印刷・製本

その他

コンビニエンスストア店舗経営など

▶ 主要4分野により、お客さま企業のマーケティング活動の最適化・調和を実現

システム開発事業

株式会社CMC Solutions

システム開発事業

システムの企画・開発等に関わるコンサルティングからソリューションの提供、地方自治体向け公共システムや物流・流通システムの提供など

連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

区 分	当期末 (2011年9月30日現在)	前期末 (2010年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	5,926	6,733
固定資産	5,068	3,504
有形固定資産	2,748	2,676
無形固定資産	1,286	80
投資その他の資産	1,033	747
資産合計	10,995	10,238
負債の部		
流動負債	1,961	1,795
固定負債	855	500
負債合計	2,816	2,296
純資産の部		
株主資本	8,142	7,927
資本金	529	529
資本剰余金	443	443
利益剰余金	7,169	6,954
自己株式	▲0	▲0
その他の包括利益累計額	35	14
純資産合計	8,178	7,942
負債純資産合計	10,995	10,238

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	(2010年10月1日から2011年9月30日まで)	(2009年10月1日から2010年9月30日まで)
売上高	12,656	11,348
売上原価	9,114	7,980
売上総利益	3,542	3,368
販売費及び一般管理費	2,857	2,177
営業利益	684	1,191
営業外収益	72	56
営業外費用	7	1
経常利益	749	1,246
特別利益	8	59
特別損失	33	111
税金等調整前当期純利益	724	1,193
法人税、住民税及び事業税	482	532
法人税等調整額	▲107	72
法人税等合計	374	605
当期純利益	349	588

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結株主資本等変動計算書 (2010年10月1日から2011年9月30日まで)

(単位：百万円)

区 分	株主資本						純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の 包括利益累計額	
2010年9月30日残高	529	443	6,954	▲0	7,927	14	7,942
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当			▲134		▲134		▲134
当期純利益			349		349		349
自己株式の取得				▲0	▲0		▲0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						20	20
連結会計年度中の変動額合計			214	▲0	214	20	235
2011年9月30日残高	529	443	7,169	▲0	8,142	35	8,178

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

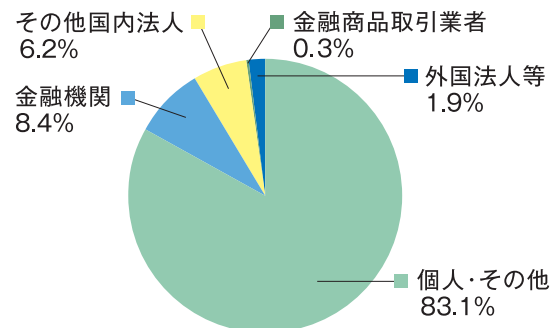
区 分	当 期	前 期
	(2010年10月1日から2011年9月30日まで)	(2009年10月1日から2010年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	463	609
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,161	▲249
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲896	▲89
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	0
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	▲1,588	271
現金及び現金同等物の期首残高	3,750	3,479
現金及び現金同等物の期末残高	2,162	3,750

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況

発行可能株式総数 7,970,000株
 発行済株式の総数 2,243,387株
 (自己株式数213株を除く)
 株主数 894名

株式の分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
佐々 香予子	468,600	20.9
林 幹治	287,110	12.8
シイエム・シイ従業員持株会	284,480	12.7
林 史子	110,000	4.9
トヨタ自動車株式会社	100,000	4.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	60,000	2.7
株式会社三井住友銀行	40,000	1.8
鷲尾 美里	36,600	1.6
龍山 真澄	31,500	1.4
佐々 優	30,000	1.3
第一生命保険株式会社	30,000	1.3
CGML-LONDON EQUITY	30,000	1.3

会社概要 (2011年9月30日現在)

商号 株式会社シイエム・シイ
 英訳名 CMC CORPORATION
 本社所在地 〒460-0021
 名古屋市中区平和一丁目1番19号
 TEL (052) 322-3351 FAX (052) 322-9548
 設立 1962年5月
 資本金 5億2,977万円
 従業員 連結758名 単体450名
 各事業拠点 マーケティング本部 プリンティングプロダクション部(名古屋市中川区)
 営業本部第1・第2技術情報企画部(愛知県日進市)
 東京本部(東京都中央区)
 営業本部 関西西部(大阪市西区)
 営業本部 シンガポール支店
 上場市場 大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード)

役員

取締役会長	林 幹治
代表取締役社長	佐々 幸恭
代表執行役員	
取締役執行役員副社長	関 誠
取締役常務執行役員	小林 淑記
取締役執行役員	成田 克己
取締役(非常勤)	龍山 真澄
常勤監査役	小泉 増明
監査役(社外、非常勤)	深見 裕康
監査役(社外、非常勤)	後藤 武夫
常務執行役員	棚橋 幸太郎
常務執行役員	田島 龍司
常務執行役員	近藤 幸康
常務執行役員	窪田 宏
執行役員	辻本 仁
執行役員	奥田 憲二

連結対象子会社

株式会社CMC Solutions(名古屋市中区)
 丸星株式会社(横浜市西区)
 Maruboshi Europe B.V.(オランダ アムステルダム)

株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
 定時株主総会 毎年12月
 基準日 定時株主総会・期末配当：毎年9月30日
 中間配当：毎年3月31日
 株主名簿管理人(※1) 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
 郵便物送付先(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
 TEL 0120-78-2031(フリーダイヤル)
 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店及び全国各支店並びに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。(※2)
 公告方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
<http://www.cmc.co.jp/>

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

お知らせ

※1) 当社の株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社は、関係当局の許認可を前提に、住友信託銀行株式会社、中央三井アセット信託銀行と2012年4月1日をもって合併し、「三井住友信託銀行株式会社」となります。なお、2012年4月1日(日)は、株主名簿管理人の休業日につき、実際のお取扱いは、2012年4月2日(月)からとなります。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 郵便物送付先・電話照会先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部(住所、電話番号の変更はございません)

※2) 日本証券代行株式会社による取次事務につきましては、2012年3月末をもって終了させていただきます。